要求実現の力をもつ
労働組合をめざし
全国で組織建設と
拡大をすすめよう！

発行所
ＪＭＩＴＵ
（日本金属製造情報通信労働組合）
〒114-0023 東京都北区滝野川
3-3-1 ユニオンコーポ３階
電話 (03) 5961-5601～2
FAX (03) 5961-5603
※組織外、無断転載禁止

「自分が何とかする」「自由にもの言える組合に入りたい」

「職場・青年の変化」を共通認識に

組織拡大の前進へ東西で組織建設推進会議ひらく

「職場の変化」を共有し、組織拡大の本格的な前進をかちとろうと８月 20 日、21 日、ＪＭＩＴＵの組織建設推進会議が東西で開かれました。会議には通信産業本部・各地本（地協）の三役や組織担当など東西で約９０人が参加。「27 年ぶりに連続的に青年が加入」「新入社員など 10 人が加入したのは 15 年ぶり」「第２組合を脱退しての青年の加入が連続している」「組合員が１人もいなかった工場で、いっきに 20 数人が加入」など、各地の経験が詳しく報告され、質疑応答と討論がおこなわれました。東西の会議を通して、「自分が何とかする」「自由にもの言える組合に入りたい」と、自発的に立ち上がる青年が生まれるなど、いま職場に変化がおこっていること、そうした変化は働きかけてはじめてつかめることが明らかになりました。会議を受け、各地方・職場で、新年度の「目標と計画」つくりなど組織建設のとりくみがスタートします。

各地ですすむ青年の組合加入の経験を交流し、「変化」を共有（組織建設推進会議・東日本　８月 21 日）

西日本会議（京都・８月 20 日）

「すごい」―参加者に元気

「派遣の彼も、それを支えたたかう支部もすごい」「『入ってもらっても守れるのか』と真剣に議論し、『何が何でもみんなで守る』『よしやるぜ』となった支部がすごい」――。会議では、青年の変化とともに、それをつくりだした支部の構えや努力に、参加者が元気をもらいました。

重点は継続雇用の賃金改善、36協定・時間外規制

2016年秋闘へ各地で討論集会　統一要求9月21日

９月 21 日要求の２０１６年秋闘へ、各地で討論集会がひらかれ、職場ではアンケート、職場討議がはじまっています。今年の秋闘要求の大きな柱は雇用継続者の賃金改善と 36 協定による時間外規制の強化をはじめとする「せめてこれだけは」の要求の前進。思い切って秋闘をたたかい、組織拡大の前進をはかります。

職場の要求出し合い交流―東京東部地協

東京東部地協議は８月 24 日、第一次秋闘討論集会をおこない班討論（**写真左**）。「メンタルで長期休業や退職がある。パワハラが問題」「若い人にとって再雇用は実感がわかないが、大事」「営業職のクリーニング代。防塵マスクも参考になる」など、各職場に先立ち要求討議がおこなわれました。９月７日には、リレー執行委員会で各職場のとりくみが交流されます。

雇用延長者の待遇改善が重点要求

定年年延長を正面に　　長野・コシナ支部

連合の第２組合がほとんどとりくまない秋闘こそ、支部の出番だと思います。「労災の法定外補償と上積み」「女性の生理休暇の有給化」「誕生日休暇の設置」「食堂の電子レンジ増設」など、少数組合とはいえ多くの要求を実現してきました。最近では、「年金基金解散」の補償を「退職金上積み」で解決してきました。

昨年秋闘では、30 年来の要求であった 55 歳以上労働者への差別賃金を是正させ、今春闘で 60 歳までの同一基準での賃上げが実現しました。

１６秋闘での支部の重点要求は、「60 歳以上の継続雇用者賃金の抜本改善」です。とくに無年金となっている継続雇用者にとって賃金問題は切実です。長野地本は２０１３年９月、長野労働局に対する地域最賃への異議申し立てのなかで、「月額 20～40 万円だった労働者のほとんどが、特定（産業別）最賃の水準（現在時給８３０円）に押し下げられた」とコシナの実例を示しました。

支部は一昨年の秋闘から、「定年延長、雇用制度改善を急務の課題」とし、65 歳定年制をめざす要求を正面にすえています。２０１３年４月から始まった 60 歳以上の無年金者の問題があるからです。厚生年金報酬比例部分の支給開始年齢までは正社員として働けるよう段階的に定年を引き上げること。具体的には、「ただちに 63 歳、２０１９年４月までに 64 歳、２０２１年４月までに 65 歳への定年延長を完了すること」です。

職務や配置等が同じ場合、賃金の相違が「不合理と認められるものであってはならない」とする労働契約法 20 条を活用し、前進をはかりたいと思います。「家族手当継続支給の改善」などにも活用していきます。

さらに、パートなど非正規雇用労働者の大幅賃上げにもとりくみます。

11 月はじめには、従業員代表選挙もおこなわれます。支部からもかならず候補を立て、秋闘をはじめ要求の実現を訴え、たたかいます。（**長野・コシナ支部・服部**）

9・15日本IBM大包囲

日　時　９月１５日（木）17：45～18：15
場　所　日本ＩＢＭ本社前（地下鉄水天宮下車３分）
規　模　６００人。ＪＭＩＴＵで３００人目標
＊集会終了後、人形町方面に向けデモ行進

9・19戦争法強行1年、国会包囲

日　時　９月 19 日（月・祭）15：30～
場　所　国会正門前
集合場所　**JMITUは南庭（正門に向かって左手歩道）**
規　模　ＪＭＩＴＵとして３００人

「金属労働新聞」（メールニュース版）は、毎月２５日付での発行です。通常号とともに職場のたたかいや経験を、随時発信していきます。支部執行委員はじめ、職場のみなさんに届けてください。